

ブログ毎日更新中 [www.takamaro.jp](http://www.takamaro.jp)



# たかまる通信

第28号

2017.11.20  
討議資料

■発行/福岡たかまる後援会 TEL0952-20-0111



2017年9月5日、自民党総務会長代理を拝命しました。今号では竹下亘総務会長に話を伺いました。

たかまる…自民党の総務会について教えてください。

**竹下総務会長**…自民党の最高意思決定機関は党大会で、これは年1回開催されます。その次は両院議員総会。これは不定期ですが、緊急の時に開きます。党大会も両院議員総会も集まっていたくのは容易ではありませんから、日常の全てのこととは総務会で決めます。

総務会の了承がないと法案を国会に提出できない仕組みとなっています。閣議決定、骨太方針、予算編成などの政府の決定も総務会が了承しないと政府の決定になりません。そういった意味で平時における最高意思決定機関であるというのが、総務会の役割です。私が総務会長になり、福岡さんには総務会長代理をお願いしました。会長代理は、衆・参から各1人ずつ。総務会は様々な意見が出てきますから、議論が込み入ったときに、総務会長ひとりでは場内整備ができなければ、3人がかりで方向を決めていかなければなりません。

自民党の総務会というのは、議論は徹底的

に行くが必ず結論を出すというのが伝統です。どこかの政党のように議論はするけども、なかなか決められない、ということはありません。必ず決めます。基本的に全会一致の原則というのが発足当時から、守られてきています。全ての省庁、また議員立法を目指す方々にとって、総務会をクリアできるかどうか最終的な関門になっています。



たかまる…総務会は自民党の良識と言われてきましたが、過去にはいろいろと激しいやり取りがあったと思います。竹下総務会長が記憶に残っていることがあれば教えてください。

**竹下総務会長**…郵政民営化のときの総務会でですね。この時は全会一致ではなく最終的には多数決をとったのですが、総務会のメンバーでない人が、不規則発言をがんがんする、相当激しい議論でした。結論がなかなか出ないものですから、何回もやりました。

たかまる…総務会というのは門戸が開かれていて、メンバー以外の方でもオブザーバーとして出席し自由に発言ができるという伝統があります。

**竹下総務会長**…総務会長や幹部たちが発言を許せば、メンバー以外の議員も発言ができます。門戸が開かれていて自由に議論できる伝統は私も守っていかなければならないと思っています。

たかまる…総務会長としての抱負を聞かせていただけますか？

**竹下総務会長**…法案、人事案件、閣議決定等は、しっかりと議論をして認めるものは認める、駄目なものは、見直してもらおう。これは、国会がはじまったら毎週ありますので、しっかりと対応していきます。

それ以外に例えば、景気、財政再建、憲法、北朝鮮の問題、参議院選挙における合区解消など、テーマを決めて総務会のメンバーで議論して頂くことも考えています。総務会メンバーで議論することが、その議論に重みをもたせることができますし、そのことがまた党内の議論に跳ね返ることも期待できるので、そういうフリーストーキングの場というものをできるだけ持ちたいと思っています。

たかまろ..最後に、竹下総務会長のご地元である島根県は、先の参議院選挙で鳥取県と合区されました。人口をベースに合区を進める



総務会

と、近いうちに佐賀県も対象となる危機感があります。竹下総務会長は合区についてどのようにお考えですか？

**竹下総務会長**..結論からいうと、合区はやってはいけないと思います。「法の下の平等」という、憲法14条が裁判における違憲かどうかの基準になっていますが、憲法の70年の歴史に対して都道府県制は100年以上続いている制度です。仮にこれを壊すというのなら、もっと深い議論が必要で、数合わせで決める話ではありません。合区は人口の少ないところ、経済力の弱いところに、しわ寄せがきます。

憲法を改正し、参議院については都道府県と職域の代表で構成する形に最終的にはもっていかなければいけません。ただ2019年には参議院選挙があり、それまでの憲法改正は容易ではありません。このまま合区により格差解消を目指せば、佐賀県を含む20あまりの県が合区対象となります。47都道府県のほぼ半分近く。隣接県で対立する課題もありますから、合区がいいとはどうし

ても思えません。法改正や比例代表の名簿登載のあり方の見直しなど、幅広く検討していきたいと思います。

**たかまろ**..私も一緒に頑張って参ります。ありがとうございました。



たけした わたる  
**竹下 亘**  
衆議院議員

選挙区：島根県第2区  
当選回数：7回  
生年月日  
昭和21年11月3日(71歳)

■経歴  
党 総務会長  
党 国会対策委員長  
復興大臣  
党 組織運動本部長(2期)  
財務副大臣  
衆議院 予算委員長  
竹下登秘書  
NHK記者  
■趣味  
読書、囲碁、スキー、音楽鑑賞、ゴルフ

総務会名簿

平成29年10月31日

総務会長	竹下 亘		
総務会長代理	山口俊一	福岡資麿	
副会長	赤澤亮正	土屋品子	三原朝彦
	岡田 広	森まさこ	
総務	甘利 明	石原伸晃	衛藤征士郎
	遠藤利明	佐々木紀	下村博文
	竹本直一	棚橋泰文	渡海紀三朗
	中村裕之	野田 毅	村上誠一郎
	木村義雄	佐藤信秋	平野達男
	藤井基之	丸川珠代	

総務会出席役員

総 裁	安倍晋三	参議院議員会長	橋本聖子
副 総 裁	高村正彦	参議院幹事長	吉田博美
幹 事 長	二階俊博	参議院政審会長	武見敬三
政 調 会 長	岸田文雄	参議院国対委員長	関口昌一
国 対 委 員 長	森山 裕	広 報 本 部 長	平井卓也
選挙対策委員長	塩谷 立	青 年 局 長	鈴木馨祐
組織運動本部長	山口泰明	女 性 局 長	太田房江

第48回総選挙



10月10日公示、22日投開票で第48回総選挙が行われました。佐賀1区、佐賀2区とも小選挙区では敗れましたが、岩田候補、古川候補とも比例復活を果たされ、九州・沖縄ブロック比例上位の今村候補と併せて、佐賀県の3名全てが議席を得ることができました。

突然の解散で準備の時間もない中でしたが、候補はもちろん、多くの方々のご尽力のたまものだと思います。



一方で、多くの課題も見えたと思います。しっかりと原因を分析して、次回に活かせるようにしていかなければなりません。

私も今回は応援に回りましたが、自分が候補者の時とは見える風景も違い、多くのことを学ぶことができました。佐賀県は国政と直結する課題が山積しています。引き続き、しっかりと連携をとって取り組んでいきたいと思っています。

たかまるサポーターを募集しています！

政治とカネの問題が取りざたされる中、私の事務所でも経費節減に努めています。それでも、政治活動にはお金がかかります。そんな私の政治活動をサポートしていただける方を募集しています。年間で1口2千円から(千円単位)お願いさせていただいています。皆様の温かいお気持ちで、福岡たかまるを育ててください。お力添えをよろしくお願いいたします。

郵便振込

口座記名番号：01700-2-76522  
口座名義：たかまろう 21

※専用の振込用紙も用意しています。事務所にご一覧頂ければお届けします。

ブログ毎日更新中 [www.takamaro.jp](http://www.takamaro.jp)

Facebook [www.facebook.com/takamaro.fukuoka](http://www.facebook.com/takamaro.fukuoka)

福岡たかまる事務所

[佐賀事務所]  
〒840-0826 佐賀県佐賀市白山一丁目4-18  
TEL 0952-20-0111  
FAX 0952-20-0666

[国会事務所]  
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1  
参議院議員会館919号室

TEL 03-6550-0919  
FAX 03-6551-0919

